

2025 年 6 月 4 日西崎病院 運営委員会報告

急性呼吸器感染症：朝日の家 集団感染の報告

(感染対策 4 月 22 日～6 月 2 日)

パラインフルエンザ 3 型ウイルス感染+感染疑い患者

1.発生状況：

(8 名は呼吸器病原体マルチ検査で確定、他は血清抗体で疑い)

(朝日の家 入所者 104 名、症状(発熱、風邪症状)あり 81 名 (78%))

入院状況：

入院者人数合計：24 名 (23%) (男 9 名 女 15 名) 3 階 19 名、2 階 5 名

入院者平均年齢：87.8 歳 (男 84.6 歳 女 89.7 歳)

3 階(56)：→入院 19 名(34%)

症状あり 51 (91%) (38℃以上 23(41%)、37.5～38℃未満 13(23%)、風邪症状のみ 15(26%))

症状なし 5 (9%) (ほぼ居室で過ごし、他者との交流が少ない)。

2 階(48)：→入院 5 名(10%)

症状あり 30 (62%) (38℃以上 4(8%)、37.5～38℃未満 12(25%)、風邪症状のみ 14(29%))

症状なし 18 (38%)。

介護度・車イス自操可否：

3 階： 自操可 不可

介護度 5 5 0 5

介護度 4 32 21 11

介護度 3 18 17 1

介護度 2 1 1 0

合計 56 39 17

(70%) (30%) 自操可 不可

入院 16 3 (西崎病院：11 : 3) 介護度 4 : 8 自操 6 不可 2

介護度 3 : 6 自操 5 不可 1

2 階： 自操可 不可

介護度 5 28 0 28

介護度 4 19 1 18

介護度 3 1 1 0

合計	48	2	46	
	(4%)	(96%)		自操可 不可
入院	0	5	(西崎病院：0 : 5)	介護度 5 : 3 自操 0 不可 3
				介護度 4 : 2 自操 0 不可 2

2.感染経路：

施設外感染→職員→3 階入所者（自操可が多い）・職員間→2 階入所者（自操不可が多い）

施設内：4 月上旬に 3 階職員で風症症状のある人が数名、その後職員間および入所者へ広がる。

入所者の家族面会は 5 名、外出 2 名いたが、発症日の関連は明確ではなかった。

2 階職員は 4 月後半から風邪症状のある人が出てきたので、その後 2 階入所者に広がる。

施設外：感染状況では、国立感染症研究所 感染症サーベイランス週報ではパラインフルエンザ 3 型感染報告なし。沖縄県感染症情報センターでも報告なし。

名嘉村クリニックでは 15 種類の細菌・ウイルス検出機器があり、最近の報告でパラインフルエンザが増えているとのこと。

データ：2025 年 3 月～5 月 19 日の統計（84 検体）：陽性 50（60%）、陰性 34（40%）

ヒトライノ/エンテロ 15（18%）、パラインフル 13（15%）、ヒトメタニューモ 7（8%）、百日咳菌 6（7%）、RSV4（5%）、コロナ 3（4%）

→この期間、パラインフルエンザの感染（15%）が通常より多かった。（通常は 5%程度）

3.感染隔離：

3 階：

4 月 20 日より居室隔離、

4 月 22 日より感染対策 1：マスク、手指消毒、換気、移動制限

4 月 28 日より感染対策 2：コロナ感染対応同様の感染対策

4.隔離解除：

3 階は 5 月 29 日（木）解除。

2 階はパラインフルエンザ最後の陽性から 1 週間経って発熱者が無ければ解除。6 月 2 日にマルチ検査で陰性を確認し 6 月 3 日より解除。

5.保健所への報告：

4 月 23 日第 1 報の報告（感染者多数）。4 月 28 日第 2 報（パラインフルエンザ 3 型感染）。

5 月 12 日保健所が現地訪問

6.入院患者状況：

ID	年齢	性別: 1男2女	階	介護度	自操 1可0不可	入院日	マルチ検査○× 血清倍率	発熱○なし 1微熱2熱	WBC	CRP	CT所見	
102698	91	2	3	3	1	4月17日	○	2	42,140	13.77	左舌区consolidation	
105843	86	2	3	3	1	4月23日	○	2	10,340	5.06	右下肺野	
70341	94	2	3	3	1	4月20日	○	2	10,570	4.06	左胸水	
99786	86	1	3	4	1	4月23日	○	1	6,110	3.5	右下肺野	
102699	88	1	3	4	1	4月23日	○	1	5,900	9.11	右下肺野	
82511	95	2	3	3	1	4月24日	○	2	6,680	13.99	両下肺野	
89741	88	2	3	4	1	4月20日		320	2	18,140	7.01	左下肺野
88689	82	2	3	4	0	4月30日		320	2	9,580	12.17	右下肺野
81393	91	1	3	4	1	4月30日		640	2	14,830	20.43	スリガラス様
73040	91	1	2	4	0	5月1日		80	2	7,870	5.94	右下肺野
100025	92	2	3	4	0	5月7日		640	2	10,400	14.01	両下肺野
94958	67	1	3	3	1	5月2日		640	1	8,840	4	右肺
89738	84	1	2	5	0	5月9日		80	2	10,810	15.37	両下肺野
79337	71	1	2	4	0	5月9日		80	1	4,660	2.09	左下肺野
101778	90	2	3	3	0	5月12日		320	2	12,240	18.07	右下肺野
104710	97	1	3	4	1	5月13日		40	2	11,550	13.85	左下肺野
80828	85	2	2	5	0	5月15日		80	2	9,760	8.89	右肺炎
89732	83	2	2	5	0	5月15日		40	2	6,360	2.91	両下肺野
14487	91	2	3	4	1	5月20日	○	2	7,340	8.15	気管支炎	

幸い重症化する患者はおらず、全員軽快退院となった。(コロナ感染症との違い)

診断は血液検査やCRP、および胸部CT検査を施行し、ウイルス性肺炎疑いに対して**病原体マルチ検査**および**血清抗体検査**を施行。結果判明までに時間がかかる(マルチ検査3～7日間)(血清抗体は4週間以上あけたペア血清検査が必要)

参考：胸部CT検査所見

- 1.スリガラス陰影、2.浸潤影、3.小葉中心性病変、4.気管支血管束周囲の肥厚、
- 5.両側性、びまん性分布

(ウイルス性肺炎の典型は、「スリガラス陰影+両側びまん性分布」である)

(一般的に、ウイルス性肺炎は細菌性肺炎を合併することがあるので、所見は複雑)

治療は、抗ウイルス薬はないので、抗菌薬、去痰薬、解熱薬を状況に応じて使用。

7.今後の対応

- 1) 職員の感染状況の把握、2) 情報の共有、3) 初動の感染対策(隔離など)、4) 入所者のへの対応(診断・治療)、5) 収束への目標設定、6) 普段の入所者のケア

(参考)

呼吸器病原体マルチ検出検査（検査会社 BML へ提出）

（FilmArray 呼吸器パネル 2.1：21 種類の病原体を同時同定する）

- ・保険適応（1350 点）：3 割負担の場合は 4050 円。
- ・感度 85～100%、特異度 97～100%

ウイルス		
アデノウイルス	インフルエンザウイルス A	パラインフルエンザウイルス 1
コロナウイルス HKU1	インフルエンザウイルス A/H1	パラインフルエンザウイルス 2
コロナウイルス NL63	インフルエンザウイルス A/H1-2009	パラインフルエンザウイルス 3
コロナウイルス 229E	インフルエンザウイルス A/H3	パラインフルエンザウイルス 4
コロナウイルス OC43	インフルエンザウイルス B	RSウイルス
新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)		ヒトライノウイルス/エンテロウイルス
		ヒトメタニューモウイルス (hMPV)
細菌		
<i>Bordetella pertussis</i> (百日咳菌)		
<i>Bordetella parapertussis</i> (パラ百日咳菌)		
<i>Chlamydia pneumoniae</i> (クラミジア・ニューモニエ)		
<i>Mycoplasma pneumoniae</i> (マイコプラズマ・ニューモニエ)		

カルテNo. 105843	診療科 内科	入院		
受取日 25/ 4/28	担当医 ヤマノ			
検体No. 25/ 4/28 193-1015	病棟 5Fミナミ	検査種別 mL		
備考	合計 1,350点			
項目名	結果	単位	基準値	変性
呼吸器病原体マルチ検出				
アデノウイルス	(-)		(-)	
コロナ 229E	(-)		(-)	
コロナ HKU1	(-)		(-)	
コロナ NL63	(-)		(-)	
コロナ OC43	(-)		(-)	
SARS-CoV-2	(-)		(-)	
ヒトメタニューモ	(-)		(-)	
ライノエンテロ	(-)		(-)	
インフルエンザA	(-)		(-)	
インフルエンザA/H1	(-)		(-)	
インフルエンザA/H3	(-)		(-)	
インフルエンザB	(-)		(-)	
パラインフルエンザ1	(-)		(-)	
パラインフルエンザ2	(-)		(-)	
パラインフルエンザ3	(H)	↑	(-)	
パラインフルエンザ4	(-)		(-)	
RSウイルス	(-)		(-)	
百日咳菌	(-)		(-)	
有孔球菌	(-)		(-)	
C. ニューモニエ	(-)		(-)	
M. ニューモニエ	(-)		(-)	
完了	報告日 25/ 4/30	責任者 佐井 良貴	BML総合研究所	
BML 神崎営業所 コメント				

パラインフルエンザ 3 型血清抗体値検査（基準値＜10 倍）

- ・保険点数 79 点。